



レガシービジネスプログラム

レガシービジネス助成金

助成金交付申請書 2021~22 年度



レガシービジネス助成金交付申請書

レガシービジネスプログラムを運営するサンフランシスコ小企業部（San Francisco Office of Small Business）は、事業形態と不動産所有に基づいてレガシービジネスを対象とした新しい助成金を設立しました。

- A. 営利目的賃借人
- B. 営利目的不動産所有者
- C. 非営利賃借人
- D. 非営利不動産所有者

新しいレガシービジネス助成金は、フルタイムに相当する従業員数（full-time equivalent employees=FTE）を基準としていません。これは、資金援助を最も必要としている多くの事業で、コロナウイルスパンデミック中に FTE が減少してしまったためです。

全ての稼働中のレガシービジネスが申請できます。この申請書を記入する前に、レガシービジネス助成金の規則を確認して下さい。次のリンクから参照できます。

<https://sfosb.org/sites/default/files/Legacy%20Business/Legacy%20Business%20Grant%20Rules%202021-22.pdf>

助成金を受領するには、対象事業の申請者はサンフランシスコ市および郡（以下「市」と称します）のサプライヤーとして登録する必要があります。まだサプライヤーID を取得していない場合は、レガシービジネス助成金規則の中のサプライヤーとして登録する手順を参照して下さい。サプライヤーとして登録できない事業は、第三者業者を通じて支払いを受けます。第三者業者の手数料は個別の助成金交付金から差し引かれますのでご注意下さい。

レガシービジネス助成金交付申請書は<https://tinyurl.com/legacygrant2021-22>からオンラインで提出できます。

または、記入したレガシービジネス助成金交付申請書をlegacybusiness@sfgov.orgに電子メールで送付して下さい。申請書を直接手渡しまたは郵送する場合の住所は次の通りです。

Legacy Business Program
Office of Small Business
1 Dr. Carlton B. Goodlett Place
City Hall, Room 140
San Francisco, CA 94102

申請書の締切は 2022 年 1 月 14 日（金曜日）午後 5 時です。 郵送で提出する場合、2022 年 1 月 14 日（金）までの消印があり、OSB（サンフランシスコ小企業部）に 2021 年 1 月 21 日（金）までに到着している必要があります。

1. 申請者情報

A) レガシービジネスに関する情報：

1) レガシービジネスの名称： _____

2) レガシービジネスの郵送先（通りの名称）： _____

3) レガシービジネスの郵送先（市、州、郵便番号）： _____

4) レガシービジネスのWebサイト： _____

5) レガシービジネスの事業口座番号（BAN、Business Account Number）： _____

6) レガシービジネスのサプライヤーID： _____

B) この申請書の記入者に関する情報：

1) 連絡先氏名： _____

2) 連絡先肩書： _____

3) 連絡先電子メールアドレス： _____

4) 連絡先電話番号： _____

2. 事業形態

A) レガシービジネスの事業形態は次のいずれに該当しますか。

_____ 営利事業

_____ 非営利組織（非課税および課税対象非営利組織を含む）

_____ 不明。詳しくご説明下さい。 _____

B) レガシービジネスの事業構造は次のいずれに該当しますか。

- _____ 個人事業主 (Sole Proprietorship主)
- _____ 有限責任共同事業体 (Limited Liability Partnership)
- _____ ジェネラルパートナーシップ (General Partnership)
- _____ リミテッドパートナーシップ (Limited Partnership)
- _____ 有限責任会社 (Limited Liability Company)
- _____ 法人 (Corporation) (非営利組織を含む)

3. レガシービジネスの活動と所在地

A) レガシービジネスの現在の活動状況は次のいずれに該当しますか。

(1つだけ選択してください)

レガシービジネスは業務活動を終了し、再開予定がない。

いつ業務活動を終了しましたか。 _____

事業を終了した理由を教えてください。 _____

レガシービジネスは市外に転出した

いつレガシービジネスは転出しましたか。 _____

転出した理由を教えてください。 _____

レガシービジネスは市内に所在地を持つが、現在その所在地からは業務活動を行っていない。

いつ業務活動を停止しましたか。 _____

業務活動を停止した理由を教えてください。 _____

レガシービジネスは一時的に市内に所在地を持っていない。

最後に所在地が閉所したのはいつですか。 _____

最後の所在地が閉所した理由を教えてください。 _____

レガシービジネスは通常物理的事務所または店舗を持たずに運営されている。

詳しくご説明下さい。 _____

レガシービジネスは現在市内に1箇所以上の物理的な所在地を持つ。

B) 上記の 3A でレガシービジネスが一時的に市内に所在地を持っていないと選択した場合、市内に所在地がないにも関わらず市内で業務活動を行っていますか。

はい _____ いいえ _____ 該当なし _____

C) 上記の 3A でレガシービジネスが市内に 1 箇所以上の物理的な所在地を持つと選択した場合、所在地数を記入して下さい。これには一般客が出入りできる店舗、事務所、製造施設、倉庫およびサンフランシスコ国際空港（SFO）にある所在地が含まれます。

_____ サンフランシスコ内の所在地数
(数字)

D) 上記の 3A でレガシービジネスが市内に 1 箇所以上の物理的な所在地を持つと選択した場合、サンフランシスコ国際空港（SFO）にある所在地を含めた全ての所在地を記入して下さい。

所在地 1

所在地の通りの名称： _____

所在地の郵便番号： _____

所在地の種類：（所在地の用途を最も的確に表すものを1つ選択して下さい）

_____ 一般客が出入りできる店舗

_____ 事務所

_____ 製造施設

_____ 倉庫

_____ その他 _____

所在地 2

所在地の通りの名称： _____

所在地の郵便番号： _____

所在地の種類：（所在地の用途を最も的確に表すものを1つ選択して下さい）

_____ 一般客が出入りできる店舗

_____ 事務所

_____ 製造施設

_____ 倉庫

_____ その他 _____

所在地 3

所在地の通りの名称： _____

所在地の郵便番号： _____

所在地の種類：（所在地の用途を最も的確に表すものを1つ選択して下さい）

_____ 一般客が出入りできる店舗

_____ 事務所

_____ 製造施設

_____ 倉庫

_____ その他 _____

所在地 4

所在地の通りの名称： _____

所在地の郵便番号： _____

所在地の種類：（所在地の用途を最も的確に表すものを1つ選択して下さい）

_____ 一般客が出入りできる店舗

_____ 事務所

_____ 製造施設

_____ 倉庫

_____ その他 _____

所在地 5

所在地の通りの名称： _____

所在地の郵便番号： _____

所在地の種類：（所在地の用途を最も的確に表すものを1つ選択して下さい）

_____ 一般客が出入りできる店舗

_____ 事務所

_____ 製造施設

_____ 倉庫

_____ その他 _____

所在地 6

所在地の通りの名称： _____

所在地の郵便番号： _____

所在地の種類：（所在地の用途を最も的確に表すものを1つ選択して下さい）

_____ 一般客が出入りできる店舗

_____ 事務所

_____ 製造施設

_____ 倉庫

_____ その他 _____

所在地 7

所在地の通りの名称： _____

所在地の郵便番号： _____

所在地の種類：（所在地の用途を最も的確に表すものを1つ選択して下さい）

_____ 一般客が出入りできる店舗

_____ 事務所

_____ 製造施設

_____ 倉庫

_____ その他 _____

その他の所在地

所在地が8箇所以上ある場合は、上記以外の所在地の情報を記入した添付書類を提出して下さい。

4. 不動産所有

レガシービジネスが3C項に記載したいずれかの所在地の不動産所有者であるかを選択して下さい。

大家が不動産を貸借しているレガシービジネスに直接または間接的に所有者としての関係がある場合、その事業は不動産所有者と見なされます。次のいずれかの基準を満たす場合、大家はレガシービジネスに所有者としての関係があります。

- 大家がレガシービジネスに持分権がある場合、または
- レガシービジネスが大家に持分権がある場合、または

- 第三者がレガシービジネスと大家の両方に持分権がある場合、または
- レガシービジネスの持分権の持ち主に大家が受益権を持つ場合（信託の受益権など）、または
- 大家の持分権の持ち主にレガシービジネスが受益権を持つ場合（信託の受益権など）、または
- 大家、または大家に持分権または受益権を持つ者が、レガシービジネスに持分権または受益権を持つ者の近親者である場合。「近親者」には、配偶者、ドメスティックパートナー、親または保護者と子供（継親と継子、養親と養子を含む）、祖父母と孫、兄弟（義理の兄弟または養子縁組による兄弟を含む）、叔母または叔父と姪または甥、大叔母または大叔父と又姪または又甥、および従兄弟または又従兄弟の関係が含まれます。また、「近親者」には、配偶者またはドメスティックパートナーの親、祖父母または兄弟、もしくは子、孫または兄弟の配偶者またはドメスティックパートナーも含まれます。

上記の定義に基づき、レガシービジネスが3C項に記載されているいずれかの所在地の不動産所有者であるかを選択して下さい。

_____ はい、事業は記載されている所在地のうち一箇所以上の不動産所有者です。

_____ いいえ、事業はすべての所在地で賃借人です。

_____ 該当しない。事業には物理的な建築物の所在地がありません。

_____ その他の理由のため該当しない。詳しくご説明下さい。 _____

5. 助成金交付金の用途

レガシービジネス助成金交付金は、レガシービジネスの長期的安定の促進とレガシービジネスが市内で活動を続けるための補助にのみ使用できます。認可される用途には、店舗の改善、設備改善、賃借料、市内での転居、マーケティング、専門的なサービス、およびその他事業をレガシービジネスとして継続させるための支援に必要な活動が含まれます。

レガシービジネスがレガシービジネス助成金をどのような用途で使用する予定かをご記入下さい。

6. レガシービジネスの人口統計

A) レガシービジネスの所有者は次のいずれかの人口統計項目に該当しますか。

(該当するものを全て選択してください)

- _____所有者が移民
 _____所有者が女性
 _____所有者が LGBTQ+
 _____所有者が退役軍人
 _____所有者が身体障害者
 _____無回答
 _____いずれも該当しない

B) www.legacybusiness.orgのレガシービジネスレジストリ Web サイトに、上記の(4)(A)の人口統計項目からレガシービジネスを検索できるような機能を追加するべきだと思いますか。

はい _____ いいえ _____

「はい」とお答えの場合、人口統計項目を編集・追加・削除するとしたらどのようにしますか。

C) レガシービジネスビジネス所有者の人種または民族を選択して下さい。

(該当するものを全て選択してください)

_____ アジア人またはアジア系アメリカ人

_____ 黒人またはアフリカ系アメリカ人

_____ ヒスパニック、ラテン系、またはスペイン系

_____ アメリカ先住民またはアラスカ先住民

_____ 中東または北アフリカ系

_____ ハワイ先住民またはその他の太平洋諸島住民

_____ 白人またはヨーロッパ系アメリカ人

_____ その他： _____

_____ 無回答

D) レガシービジネスビジネス所有者の使用言語を選択して下さい。

_____ 英語

_____ 中国語

_____ スペイン語

_____ タガログ語

_____ ベトナム語

_____ 韓国語

_____ 日本語

_____ アラビア語

_____ ロシア語

_____ その他： _____

E) ビジネス所有者に、トランスジェンダー、ノンバイナリー、またはジェンダー・ノンコンフォーミングをアイデンティティとしている人は含まれますか。

- _____ はい、1人以上のビジネス所有者がトランスジェンダー、ノンバイナリー
 またはジェンダー・ノンコンフォーミングをアイデンティティとしています
- _____ いいえ
- _____ 無回答

7.同意

次の記載内容を全てお読み下さい。これらを全て読み、理解したことに同意する必要があります。

- 私はレガシービジネスに代わってこの申請書を提出する認可を受けています。
- 私は次のリンクにあるレガシービジネス助成金の規則を確認しました。
<https://sfosb.org/sites/default/files/Legacy%20Business/Legacy%20Business%20Grant%20Rules%202021-22.pdf>.
- 私はレガシービジネスの事業登録とそれに適用される規制許可証が最新のものであることを保証します。
- 私はレガシービジネスが市の全ての納税義務を果たしていることを保証します。
- 私は、レガシービジネスが現在市の労働法に違反していると労働基準施行部（Office of Labor Standards and Enforcement、OLSE）の判断を受けていないこと、またレガシ

ービジネスが OLSE に課された未払いの違反金又は支払金を負っていないことを保証
します。

- 私は、この申請書で提供した全ての情報が、カリフォルニア公記録法令（California Public Records Act）やサンフランシスコ サンシャイン条例（San Francisco Sunshine Ordinance）の元で公開対象となることを理解しています。
- 私はこの申請書の意図的または重大な虚偽表示が次のことに繋がると理解しています。
 - 保留されているレガシービジネス助成金の終了、
 - 既に交付されているレガシービジネス助成金の払戻の命令、
 - 今後のレガシービジネス助成金の申請または受領の禁止。
- 私はレガシービジネス助成金をレガシービジネスの長期的安定の促進のために使用します。

私は上記の全ての記載内容を読み、理解しました。

はい _____ いいえ _____ （助成金交付対象となるには「はい」と
回答する必要があります）

8.宣言と署名

私は、この助成金交付申請書によってレガシービジネス助成金を申請するレガシービジネスの所有者、経営者、または認可された代表者であり、偽証に対する刑罰に従うことを条件として、この申請書の記載内容が私の知る限りにおいて真実であり正確であることを証明します。

申請者氏名（活字体）

申請者署名

日付